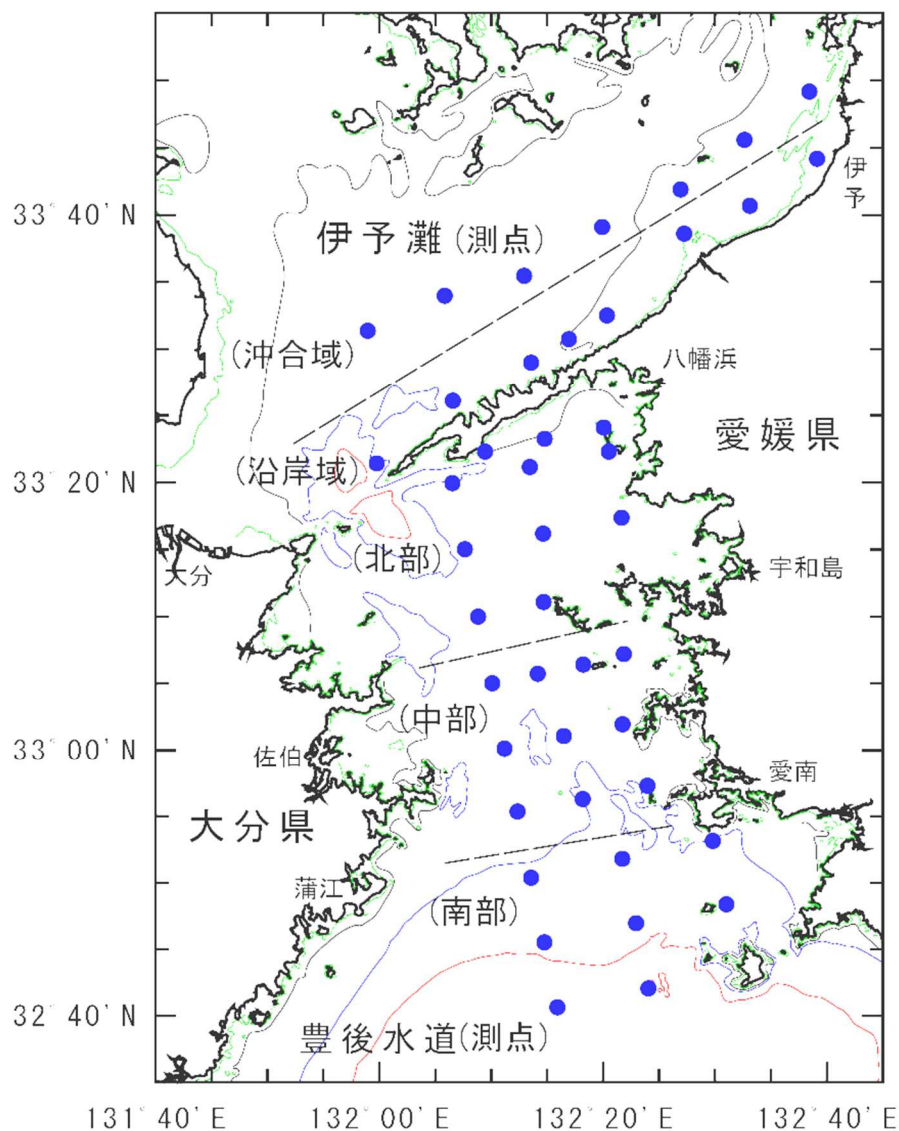


豊後水道東側（宇和海）の海況と小型浮魚類
（イワシ類・マアジ・サバ類）の出現状況について
2024 年 4 月～6 月の経過と 2024 年 8 月～12 月の予測



2024 年 8 月 9 日

愛媛県農林水産研究所 水産研究センター

環境資源室

○概要

令和6年7月30日、31日に国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産資源研究所が、太平洋側21都道府県の関係試験研究機関による資源調査結果等を踏まえて太平洋側の漁海況経過の総括と予測を行うため長期漁海況予報会議を行いました。そこで、2024年4月～6月について太平洋側の海況と浮き魚5種（マイワシ・カタクチイワシ・ウルメイワシ・マアジ・サバ類）の漁況経過を取りまとめ、2024年8月～12月の漁海況の予測を行いました。

本稿では豊後水道東側における漁海況の経過と予測についての概要を紹介し
ます。詳細については、水産研究・教育機構のHPをご参照ください。

[\(2023年度第1回太平洋いわし類・マアジ・さば類長期漁海況予報 | 国立研究開発法人 水産研究・教育機構 \(fra.go.jp\)\)](https://fra.go.jp/)

○海況 ※平年:平成3年(1991年)～令和2年(2020年)の30年間の平均

【2024年3～7月の海況経過】

◇水温

北部：3月は0～10m層で「やや高め」、20～75m層で「高め」。4月は全層で「やや高め」。5月は全層で「平年並み」。6月は及び7月は0m層で「やや高め」、10～75m層で「平年並み」(図2参照)。

中部：3月は全層で「高め」。4月は全層で「やや高め」。5月は0～20m及び75m層で「平年並み」、50m層で「やや高め」。6月は0m層で「やや高め」、10～75m層で「平年並み」。7月は0～50m層で「平年並み」、75m層で「やや低め」(図2参照)。

南部：3月は全層で「高め」。4月は0～20m層で「平年並み」、50～100m層で「やや高め」。5月は0～20m層で「平年並み」、50～100m層で「やや低め」。6月は0～20m層で「やや高め」、50m層で「平年並み」、75～100m層で「やや低め」。7月は0～10m層で「平年並み」、20～100m層で「やや低め」(図2参照)。

【水温 (10m 層・℃)】

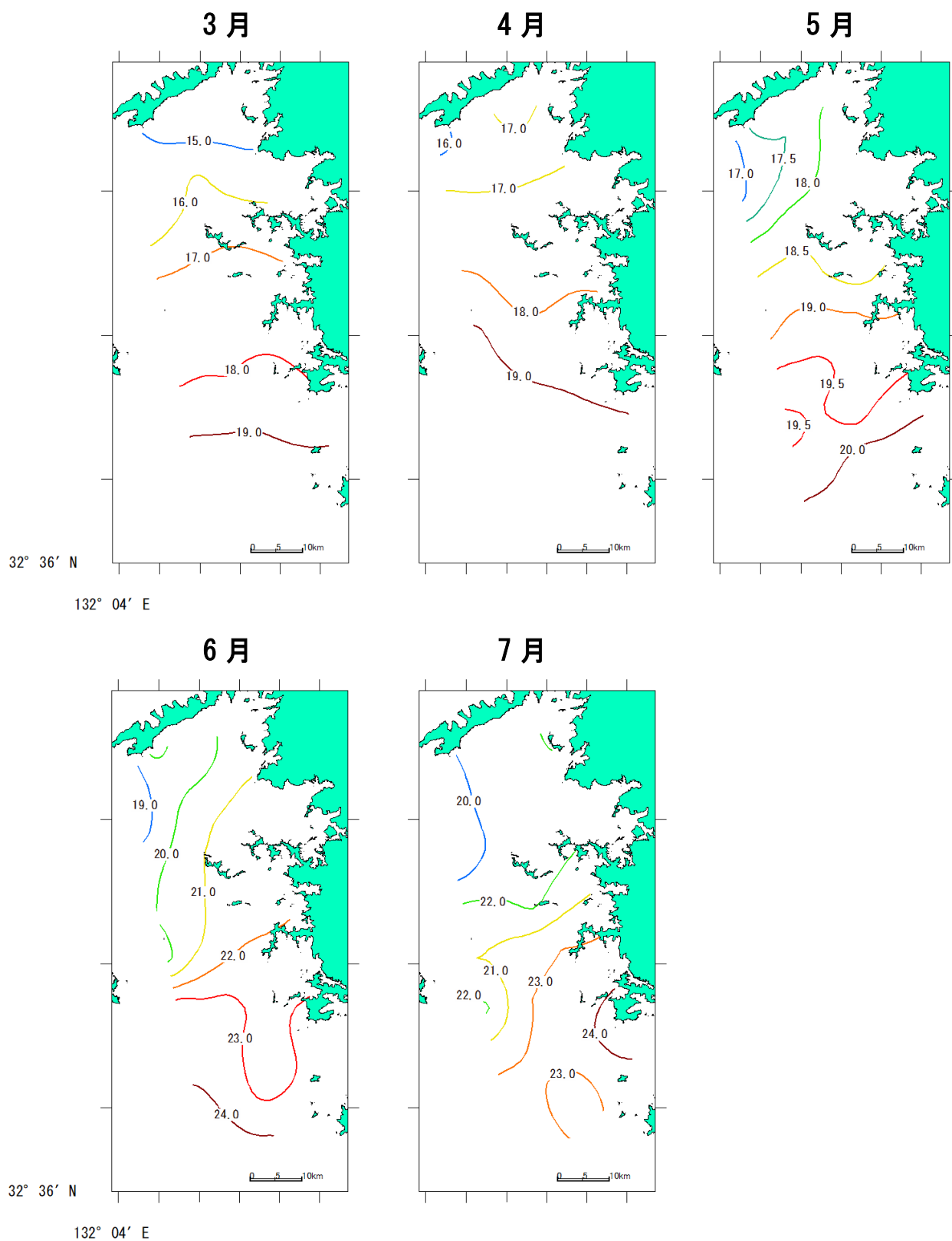


図 1 豊後水道東側における月別の海況図

	水深	3月	4月	5月	6月	7月
豊後水道 北部 (愛媛)	観測日	22日	13日	15,20日	14日	3日
	0m	+	+	-+	+	+
	10m	+	+	+-	+-	-+
	20m	++	+	+-	+-	-+
	50m	++	+	+-	+-	-+
	75m	++	+	+-	+-	-+
豊後水道 中部 (愛媛)	観測日	19日	5日	20日	13日	4日
	0m	++	+	-+	+	+-
	10m	++	+	-+	+-	-+
	20m	++	+	+-	+-	-+
	50m	++	+	+	-+	-+
	75m	++	+	+-	+-	-
豊後水道 南部 (愛媛)	観測日	15日	19日	17日	12日	16日
	0m	++	+-	-+	+	-+
	10m	++	+-	-+	+	-+
	20m	++	+-	-+	+	-
	50m	++	+	-	-+	-
	75m	++	+	-	-	-
	100m	++	+	-	-	-

評価基準

+++ (---) : 平年よりきわめて高め(低め)

++ (--) : 平年より高め(低め)

+ (-) : 平年よりやや高め(低め)

+- (-+) : 平年並み (プラス, マイナス基調)

図2 豊後水道東側における月別の水温平年偏差

◇黒潮

- ✓都井岬沖：3～4月は「著しく離岸」、5～6月は「接岸」～「やや離岸」、7月は「著しく離岸」で推移した。概ね接岸傾向で推移した。
- ✓足摺岬沖：3月は「著しく離岸」、4～5月中旬は「やや離岸」～「著しく離岸」、その後は「接岸」で推移した。

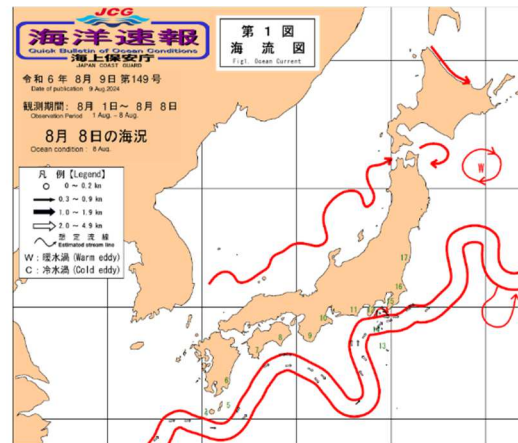


図3 2024年8月8日の海況図（海上保安庁 海洋情報部 HP より引用）

【2024年8～12月の黒潮の見通し】

- ◇都井岬沖：9月まで離岸傾向で推移し、その後接岸傾向となる。
- ◇足摺岬沖：離岸傾向で推移するものの、一時的に接岸傾向となることがある。

○漁況 ※近年：過去5年間の平均 平年：過去20年間の平均

マイワシ

【2024年4～6月の漁況経過】

豊後水道（宇和海）における水揚げ量は、4月0トン、5月0.4トン、6月0.9トンで、計1.3トン（対前年比3%、対近年比0%、対平年比0%）であった（図4、5参照）。

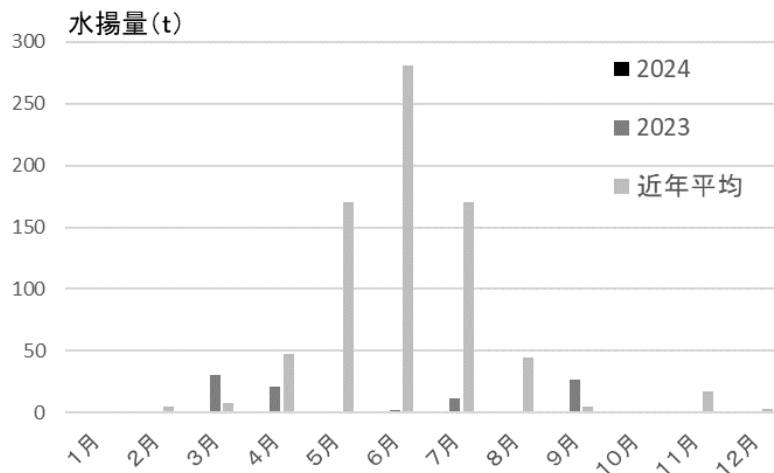


図4 豊後水道東側における月別マイワシ水揚げ量

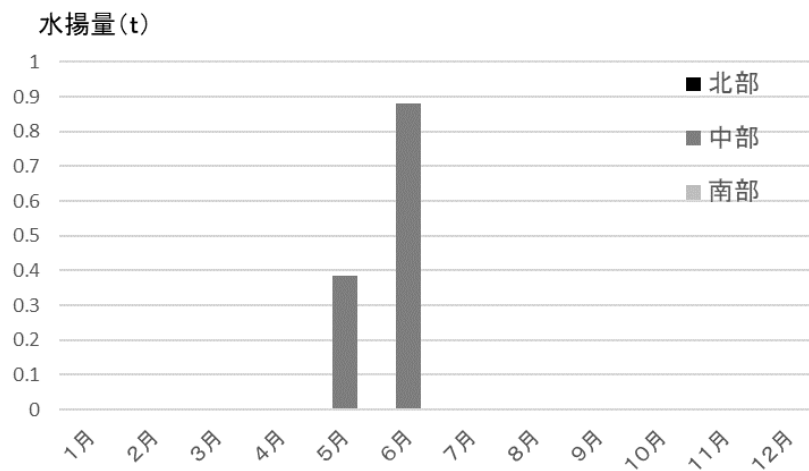


図5 豊後水道東側における海域別のマイワシ水揚げ量

【2024年8～12月の漁況予測】

予測期間中の漁獲対象となる0歳魚の水揚げ量について、例年8～12月は少ない。2024年4～6月の水揚げ量は、前年同期を大幅に下回っていることから、前年同期を下回ると予想される。

カタクチイワシ

【2024 年 4～6 月の漁況経過】

豊後水道（宇和海）における水揚げ量は、4 月 228.2 トン、5 月 412.1 トン、6 月 1357.1 トンで、計 1197.4 トン（対前年比 181%、対近年比 151%、対平年 134%）であった（図 6、7 参照）。

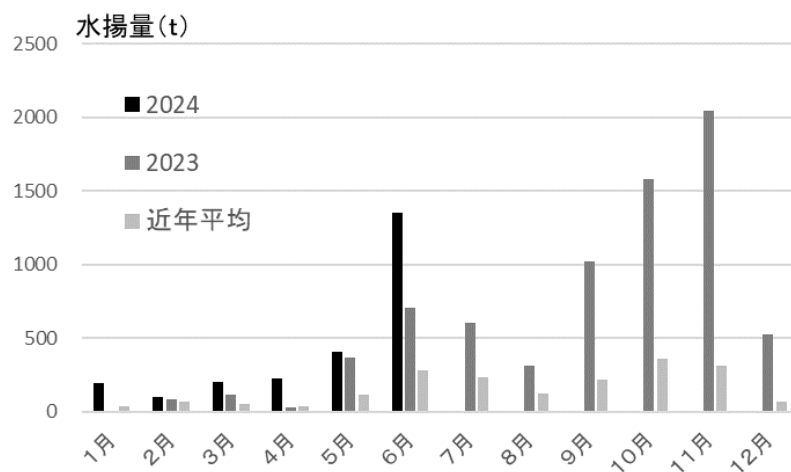


図 6 豊後水道東側における月別カタクチイワシ水揚げ量

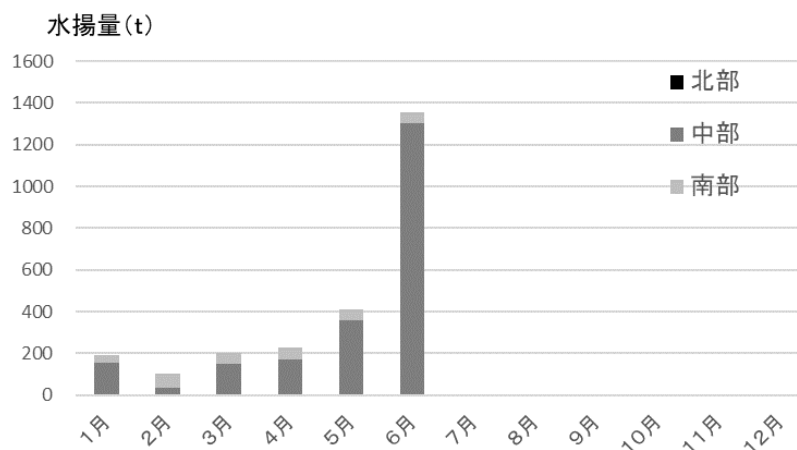


図 7 豊後水道東側における海域別のカタクチイワシ水揚げ量

【2024 年 8～12 月の漁況予測】

8～12 月は、被鱗体長 100mm 以下の本県周辺海域で発生したと推定される個体が漁獲の主体となる。カタクチシラスの水揚げ量及びまき網での水揚げ量が前年同期を大幅に上回ったことから、来遊水準は前年同期を大きく上回ると予想される。

ウルメイワシ

【2024 年 4～6 月の漁況経過】

豊後水道（宇和海）における水揚げ量は、4 月 57.3 トン、5 月 365.6 トン、6 月 528.6 トンで、計 951.5 トン（対前年比 61%、対近年比 106%、対平年比 81%）であった（図 8、9 参照）。

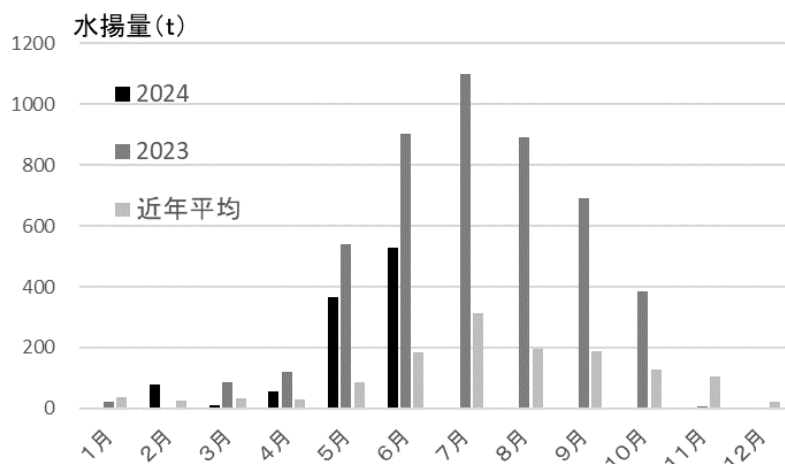


図 8 豊後水道東側における月別ウルメイワシ水揚げ量

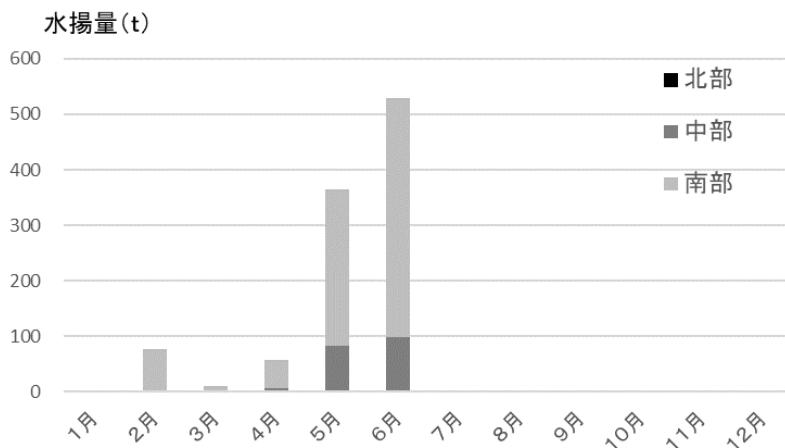


図 9 豊後水道東側における海域別ウルメイワシ水揚げ量

【2024 年 8～12 月の漁況予測】

加入時期にあたる 4～6 月と当歳魚が水揚げの主体となる 8～12 月において、両期間の水揚げ量には正の相関関係が認められる（図 10 参照）。このため、来遊水準は前年同期を下回ると予測される。

8～12月の水揚げ量(t)

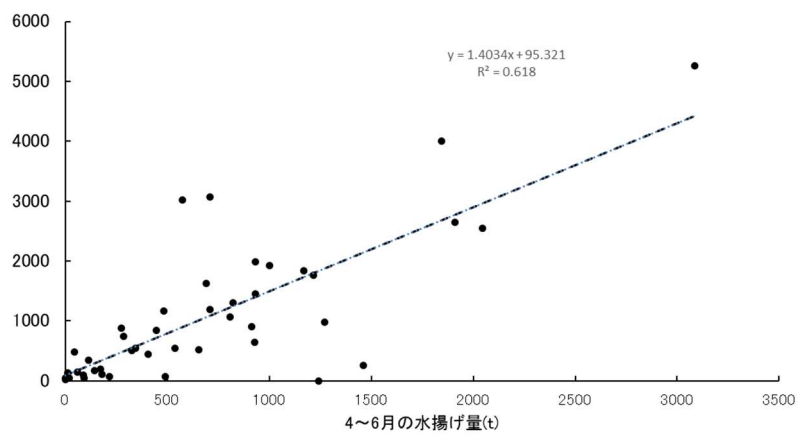


図 10 4～6 月と 8～12 月のウルメイワシ水揚げ量の相関

マアジ

【2024 年 4～6 月の漁況経過】

豊後水道（宇和海）における水揚量は、4 月 25.8 トン、5 月 19.4 トン、6 月 11.4 トンで、計 56.5 トン（対前年比 50%、対近年比 40%、対平年比 7%）であった（図 11、12 参照）。

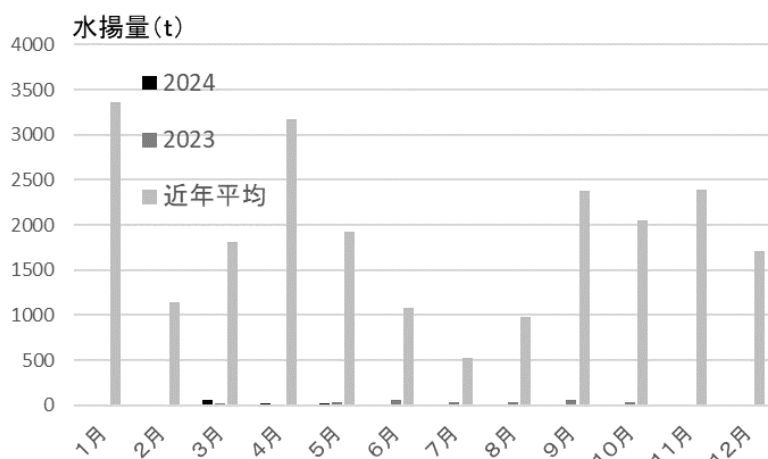


図 11 豊後水道東側における月別マアジ水揚量

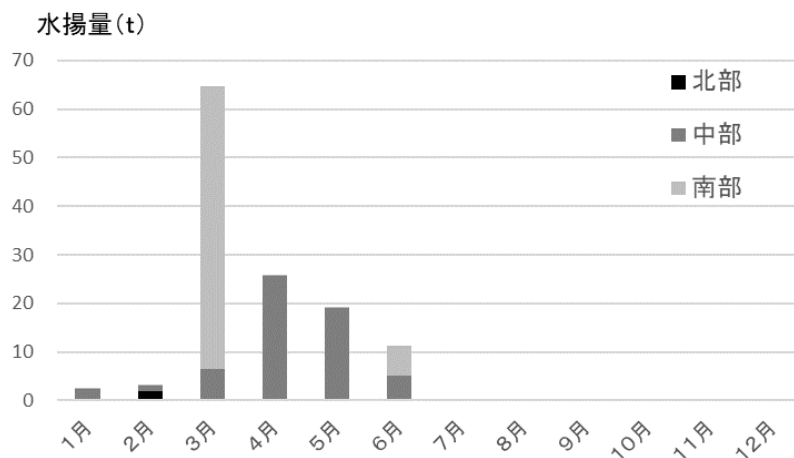


図 12 豊後水道東側における海域別マアジ水揚量

【2024 年 8～12 月の漁況予測】

5～6 月と 8～12 月において、両期間の当歳魚水揚量には正の相関関係が認められる（図 13 参照）。この関係から判断すると、来遊水準は前年同期を下回ると予想される。

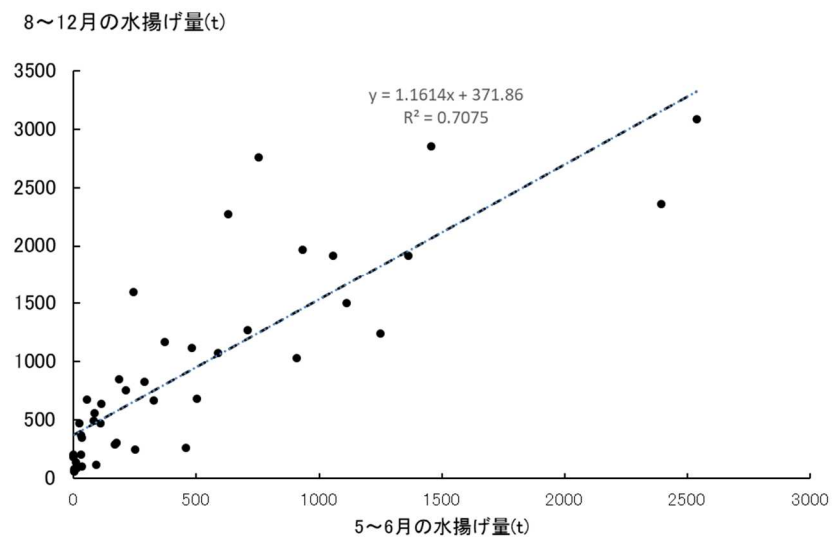


図 13 5～6 月と 8～12 月のマアジ水揚げ量の相関

サバ類

【2024 年 4～6 月の漁況経過】

豊後水道（宇和海）における水揚量は、4 月 104.0 トン、5 月 0.6 トン、6 月 0.6 トンで、計 105.2 トン（対前年比 2%、対近年比 6%、対平年比 10%）であった（図 14、15 参照）。

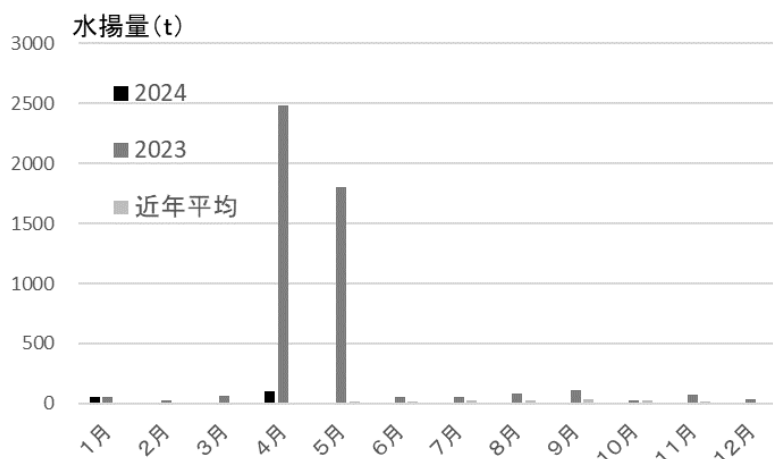


図 14 豊後水道東側における月別サバ類水揚量

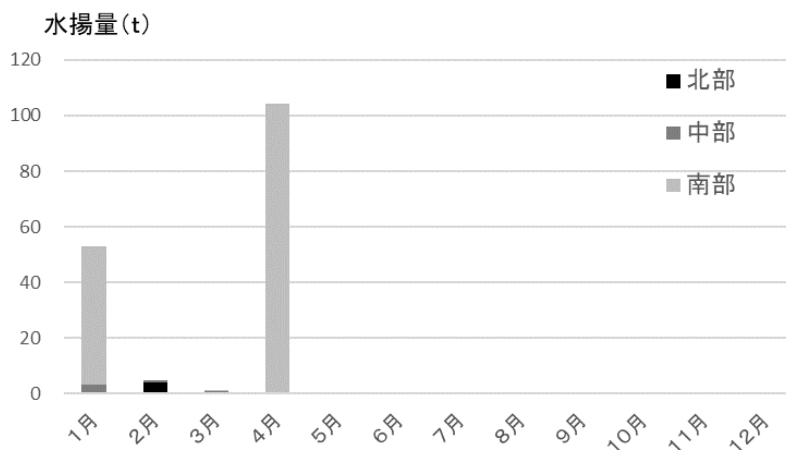


図 15 豊後水道東側における海域別サバ類水揚量

【2024 年 8～12 月の漁況予測】

4～6 月における当県の水揚量が前年同期を大きく下回ることから、来遊水準は前年同期を下回ると予測される。